

# 上ノ国コールド発進

## 函大谷、函ラサル 完封勝利

### 春の高校野球予選

#### 函館支部

第54回春季北海道高校野球大会(道高野連、北海道新聞社主催)函館支部予選は3日目の10日、函館市千代台町の函館オーシャンスタジアムで1回戦3試合を行った。函大谷は森に4-0、函ラサルは八雲に7-0でそれぞれ勝利し、上ノ国は南茅部に11-1でコールド勝ちした。

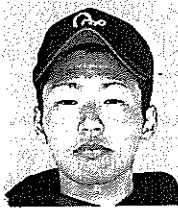
(岩崎あんり)

▽1回戦  
 函大谷 00000000000000  
 森 00000000000000  
 (悉) 的場一森内  
 (谷) 村田一鈴木

制。八回には7番村田の右

#### ▼体幹を鍛え制球安定

得意とするスライダー、フオークを投げ分け、相手打線を零封した函大谷の村田寛太投手(3年)＝写真＝。



公式戦での完投は初めて。「完投できて良かった」と喜ぶ。

秋の大会は支部予選Aブロック準決勝で途中から登板したが敗退し、悔しい思いをした。冬の間、バランスボールで体幹を鍛え、この日は四死球ゼロ。「筋力がつき制球も安定した」と効果を実感する。「プレー

前適時打で1点を追加した。主戦村田は打たせて取る投球で相手打線を6安打に抑え完封した。森は、安打がなかなかつながらず、走者を三塁までしか進められなかった。

中、内野手から「楽に、楽に」と声をかけられ練習試合よりリラックスして投げられた」と、チームメイトへの感謝を口にする。後藤永匡監督は「ミスもあったがよく投げていた」と振り返る。次は函高専戦。「強力打線と聞いている。長打に警戒したい」と意気込む。

函ラサル 1000111000037  
 八雲 0000010000000

(一) 萩原、内糸一徳森、岩井  
 (二) 寛谷一佐藤

函ラサルは一回一死、敵失の走者を三塁に置き、3番佐々木の犠飛で先制点を挙げた。その後、相手投手の暴投や失策などに乗じて小刻みに加点。九回には4安打で3得点を挙げ、突

き放した。先発の2年萩原は七回まで投げて11三振を奪った。八雲は、相手2投手に3安打に抑えられた。

#### ◇函館支部予選(函館オーシャンスタジアム)

斗	11日8:00	10-0
有	13日10:00	10-0
大	11日10:30	15日10:00
函	11日13:00	11-8
大	13日12:30	4-1
松	11日15:30	4-2
知	16日12:00	12日8:00
檜	12日8:00	9-4
函	14日10:00	4-0
福	12日10:30	15日12:30
上	12日13:00	7-0
函	14日12:30	11-1
奥	12日15:30	
七		
江		
函		
市		
函		
大		
森		
高		
中		
部		
雲		
ル		
国		
部		
水		